

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年8月10日
【四半期会計期間】	第111期第1四半期（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
【会社名】	日本ギア工業株式会社
【英訳名】	NIPPON GEAR CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 勝村 哲
【本店の所在の場所】	神奈川県藤沢市桐原町7番地
【電話番号】	(0466)45-2100番
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 小倉 達朗
【最寄りの連絡場所】	神奈川県藤沢市桐原町7番地
【電話番号】	(0466)45-2125番
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 小倉 達朗
【縦覧に供する場所】	日本ギア工業株式会社横浜支店 (神奈川県横浜市西区北幸一丁目11番11号 NOF横浜西口ビル9階) 日本ギア工業株式会社大阪支店 (大阪府吹田市江の木町26番30号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第110期 第1四半期累計期間	第111期 第1四半期累計期間	第110期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高(千円)	2,621,750	3,013,579	11,150,823
経常利益(千円)	290,769	319,593	1,213,938
四半期(当期)純利益(千円)	164,747	193,884	380,801
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金(千円)	1,388,800	1,388,800	1,388,800
発行済株式総数(千株)	14,280	14,280	14,280
純資産額(千円)	5,403,369	5,711,858	5,589,881
総資産額(千円)	10,732,472	11,418,122	11,383,408
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	11.60	13.65	26.81
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
1株当たり配当額(円)	-	-	6.0
自己資本比率(%)	50.3	50.0	49.1

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

経営成績の分析

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や個人消費の持ち直しにより景気は緩やかな回復傾向で推移しました。しかしながら、欧州債務危機の問題や円高・株安といった懸念材料があり、依然として先行きの不透明な状態が続いております。

当社のセグメント別受注状況は、歯車及び歯車装置事業では、バルブ・コントロールは輸出向けが大幅に増加いたしました。ジャッキ及びその他増減速機は設備投資の落込みがあり減少しました。また歯車は、自動車用が増加いたしました。工事業業につきましては、原子力発電所、火力発電所向けが大幅に減少いたしました。

このような状況のもとで、当社は懸命に営業努力を重ねてまいりました結果、当第1四半期累計期間の受注高は25億34百万円（前年同期比2.8%減）、売上高は30億13百万円（前年同期比14.9%増）となりました。一方、当第1四半期会計期間末の受注残高は30億22百万円（前事業年度末比13.7%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加、経費節減に努めた結果、営業利益は3億24百万円（前年同期比9.9%増）、経常利益は3億19百万円（前年同期比9.9%増）、四半期純利益は1億93百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

歯車及び歯車装置事業につきましては、バルブ・コントロールの受注高は、火力発電所、原子力発電所、鉄鋼向けが減少したものの、輸出、上下水道、石油向けが増加したため、前年同期比6.9%増加いたしました。売上高は、原子力発電所、石油向けが減少したものの、火力発電所、輸出、上下水道、船舶向け、補修用部品が大幅に増加したため、前年同期比20.8%増加いたしました。ジャッキは産業用機械、電子関連向けの設備投資が弱含みで、受注高は前年同期比27.2%、売上高も前年同期比3.8%それぞれ減少いたしました。その他の増減速機の受注高は、ファンドライブが減少し前年同期比9.8%減少いたしました。売上高はミキサー、特機が増加し、前年同期比5.7%増加いたしました。歯車の受注高は建設機械用、その他産業機械用が減少しましたが、自動車用、鉄道・船舶用が補い、前年同期比0.2%の微増となりました。売上高は建設機械用が減少しましたが、自動車用が増加し、前年同期比12.6%増加いたしました。この結果、歯車及び歯車装置事業では受注高は前年同期比2.0%減少しましたが、売上高は前年同期比13.8%増加いたしました。

工事業業につきましては、受注高は石油向けが増加しましたが、原子力発電所、火力発電所向けが大幅に減少したため、前年同期比4.6%減少いたしました。売上高は原子力発電所向けが減少しましたが、火力発電所、石油向けが大幅に増加し、前年同期比17.2%増加いたしました。

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ86百万円増加し84億6百万円となりました。これは主にたな卸資産が1億63百万円減少しましたが、現金及び預金が65百万円、売上債権が2億9百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ51百万円減少し30億11百万円となりました。これは主に有形固定資産が57百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ36百万円増加し38億59百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億35百万円、賞与引当金が4億22百万円、役員賞与引当金が37百万円減少しましたが、短期借入金が5億円、預り金が1億29百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ1億23百万円減少し18億46百万円となりました。これは主に長期借入金が1億9百万円減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ1億21百万円増加し57億11百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億37百万円増加したことによるものであります。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期累計期間における研究開発活動の金額は33百万円であります。

なお、当第1四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	57,000,000
計	57,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年8月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	14,280,000	14,280,000	東京証券取引所 (市場第二部) 大阪証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	14,280,000	14,280,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	-	14,280,000	-	1,388,800	-	448,348

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 77,000	-	単元株式数1,000株
完全議決権株式(その他)	普通株式 14,083,000	14,083	同上
単元未満株式	普通株式 120,000	-	-
発行済株式総数	14,280,000	-	-
総株主の議決権	-	14,083	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株含まれております。また、「議決権の数(個)」の欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数1個が含まれております。

【自己株式等】

平成24年3月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
日本ギア工業株式会社	神奈川県藤沢市桐原町7番地	77,000	-	77,000	0.54
計	-	77,000	-	77,000	0.54

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期財務諸表について、大有ゼネラル監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成していません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,990,895	2,056,082
受取手形及び売掛金	3,584,879	3,793,959
商品及び製品	200,270	152,061
仕掛品	789,403	563,921
原材料及び貯蔵品	1,354,205	1,464,230
その他	400,190	375,954
流動資産合計	8,319,845	8,406,209
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	1,275,283	1,217,663
有形固定資産合計	2,288,574	2,230,954
無形固定資産		
141,695		160,778
投資その他の資産		
投資有価証券	334,401	312,709
その他	304,091	312,670
貸倒引当金	5,200	5,200
投資その他の資産合計	633,293	620,180
固定資産合計	3,063,563	3,011,912
資産合計	11,383,408	11,418,122
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,932,398	1,917,914
短期借入金	-	500,000
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	442,500	406,000
未払法人税等	265,943	130,100
賞与引当金	571,556	148,791
役員賞与引当金	37,843	-
その他	492,782	676,902
流動負債合計	3,823,023	3,859,709
固定負債		
社債	280,000	280,000
長期借入金	525,500	416,000
退職給付引当金	612,110	618,253
役員退職慰労引当金	15,630	14,630
環境対策引当金	23,541	23,541
資産除去債務	207,879	208,044
その他	305,842	286,084
固定負債合計	1,970,503	1,846,554
負債合計	5,793,527	5,706,263

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	848,348	848,348
利益剰余金	3,333,832	3,470,908
自己株式	25,139	25,330
株主資本合計	5,545,840	5,682,726
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,040	29,132
評価・換算差額等合計	44,040	29,132
純資産合計	5,589,881	5,711,858
負債純資産合計	11,383,408	11,418,122

(2) 【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,621,750	3,013,579
売上原価	1,845,813	2,152,868
売上総利益	775,936	860,710
販売費及び一般管理費	480,585	536,039
営業利益	295,350	324,671
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	5,569	5,328
その他	1,041	1,889
営業外収益合計	6,613	7,217
営業外費用		
支払利息	9,571	8,328
為替差損	172	3,703
その他	1,451	264
営業外費用合計	11,195	12,295
経常利益	290,769	319,593
特別損失		
固定資産売却損	738	-
固定資産除却損	-	20
特別損失合計	738	20
税引前四半期純利益	290,030	319,572
法人税等	125,282	125,688
四半期純利益	164,747	193,884

【会計方針の変更】

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

【四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

四半期会計期間末日満期手形

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
受取手形	184,913千円	106,815千円
支払手形	27,520	13,970

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
減価償却費	83,345千円	83,456千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月23日 定時株主総会	普通株式	71,028	5.0	平成23年3月31日	平成23年6月24日	利益剰余金

当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	56,808	4.0	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	1,744,633	877,116	2,621,750
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-
計	1,744,633	877,116	2,621,750
セグメント利益	27,253	268,097	295,350

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	1,985,795	1,027,783	3,013,579
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-
計	1,985,795	1,027,783	3,013,579
セグメント利益	26,240	298,431	324,671

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	11円60銭	13円65銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	164,747	193,884
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	164,747	193,884
普通株式の期中平均株式数(株)	14,205,083	14,201,869

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年8月6日

日本ギア工業株式会社
取締役会 御中

大有ゼネラル監査法人

代表社員 公認会計士 飯村 忠昭 印
業務執行社員

代表社員 公認会計士 武井 浩之 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本ギア工業株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第111期事業年度の第1四半期会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、日本ギア工業株式会社の平成24年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。